





一般質問通告書一覧 (12月8日)

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理事者
 <p>(10番) 井岡 正徳 (自由民主党)</p>	<p>1 モビリティ・マネジメントについて</p> <p>現在、奈良県公共交通条例に基づき、まちづくり、保健、医療、福祉、教育その他の施策との連携を図りながら、公共交通に関する施策を総合的かつ計画的に推進するための「公共交通基本計画」の策定に向けた作業を進められている。既存の交通インフラの有効利用のためにも、また、限られた交通施策の財源の有効活用のためにも、今まさに、過度に自動車に頼る状態から、公共交通や自転車などを賢く使う方向へと転換していくことが必要と考えるが、知事の所見を伺いたい。</p> <p>2 中長期的な視点に立った流域下水道事業の経営について</p> <p>(1) 将来を見据え、限られた予算の中、浄化センターの施設・設備の老朽化対策と雨天時における雨水流入の抑制対策をどのように図っていくのか、知事の所見を伺いたい。</p> <p>(2) 中長期的な視点に立った計画的な経営基盤の強化と財政マネジメントの向上に取り組むため、奈良県流域下水道事業に公営企業会計を導入すべきと考えるがどうか。</p> <p>3 公立病院への支援について</p> <p>県民が安心できる医療サービスを実現するためには、県として、公立病院に対し、医師の確保について支援すべきと考えるがどうか。</p>	<p>知 事</p> <p>知 事</p> <p>県土マネジメント 部 長</p> <p>医療政策部長</p>

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理 事 者
 <p>(42番) 今井 光子 (日本共産党)</p>	<p>1 陸上自衛隊駐屯地誘致及び広域防災拠点整備について</p> <p>奈良県の災害対策を進めるには、陸上自衛隊ヘリポート誘致に固執するのではなく、現在老朽化が進んでいる消防学校建て替えを中心とした広域防災拠点整備を優先すべきと考えるがどうか。</p>	知 事
	<p>2 県職員の時間外勤務の縮減に向けた取組について</p> <p>労使の共通認識として職員一人一人の働き方を見つめ直し、ワーク・ライフ・バランスの取れた働き方ができるように取り組むべきと考えるが、県においては職員の時間外勤務の縮減に向けどのように取り組んでいるのか。</p>	知 事
	<p>3 発達障がい児の療育について</p> <p>発達障がいのある子どもが増えている状況を踏まえ、早い時期に発達障がいが発見され、早い時期から療育を受けることができるよう、県はどのような取組を進めているのか。</p>	健康福祉部長
	<p>4 がん検診の受診率向上について</p> <p>奈良県のがん検診受診率の現状はどうか。また、奈良県の目標であるがん検診受診率50%達成に向けどのように取り組んでいるのか。</p>	健康福祉部長
	<p>5 地域医療構想の策定について</p> <p>安心して最後まで暮らせる奈良県づくりを進め、必要な人に必要な医療を提供するために、地域医療構想において、どのような医療提供体制の構築を進めようとしているのか。</p>	医療政策部長

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理事者
<p>(42番) 今井 光子 (日本共産党)</p>	<p>6 横断歩道の補修状況について</p> <p>道路に引かれている横断歩道の標示が摩擦により消えているところが見受けられ、多くの補修要望があると聞いているが、県内にどれだけの横断歩道があるのか。また、点検や補修はどのように行われているのか。</p>	<p>警察本部長</p>
 <p>(2番) 池田 慎久 (自由民主党)</p>	<p>1 障害のある人の就労支援について</p> <p>障害のある人の一般就労の現状はどのようになっているのか。県の取組と成果について知事の所見を伺いたい。</p> <p>2 農業振興と農村再生について</p> <p>(1) 新規就農者に定着してもらうためには、技術習得を含め、安定的に生活が出来るよう支援していくことが必要と考えるが、県はどのような取組を行っているのか。また、新規就農者をさらに増やすにはどのような課題があり、今後、農業の担い手育成について、どのように取り組んでいくのか。</p> <p>(2) 耕作放棄地の解消のため、県はどのように取り組んでいくのか。</p> <p>3 道路・橋梁等の維持管理について</p> <p>道路・橋梁等の維持管理について、ライフサイクルマネジメントにより経費の平準化を図るなど、限られた予算の中でコスト削減を進める必要があると考えるが、現状及び今後の計画はどのようになっているのか。</p> <p>4 浸水常襲地域の対策について</p> <p>県内で指定されている浸水常襲地域の件数、これまでの改良状況及び今後の対策の進捗見込について伺いたい。</p>	<p>知 事</p> <p>農 林 部 長</p> <p>県土マネジメント 部 長</p> <p>県土マネジメント 部 長</p>

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理事者
<p>(2番) 池田 慎久 (自由民主党)</p>	<p>5 通学路の安全対策について</p> <p>奈良県安心歩行空間整備方針に基づく取組の中でも、特に通学路の安全対策は優先すべきと考えるが、県の取組について伺いたい。</p> <p>6 特別支援学校の教育の充実について</p> <p>特別支援教育の理念に基づき、一人一人に応じた適切な指導及び必要な支援をさらに充実させるべきと考えるがどうか。</p>	<p>県土マネジメント 部 長</p> <p>教 育 長</p>
 <p>(6番) 松本 宗弘 (自民党絆)</p>	<p>1 生涯にわたってスポーツを楽しむ取組の推進について</p> <p>県民の健康・体力の維持・増進を図るには、継続的な運動・スポーツが有効であると考えますが、生涯にわたって地域でスポーツを楽しむことができる環境づくりをどのように進めていくのか。</p> <p>2 地域の活性化につながる道路整備について</p> <p>京奈和自動車道の一般部の県道天理王寺線から北側の区間が開通すれば、大和郡山市から橿原市までが繋がり、沿線地域住民の利便性、安全性が向上するだけでなく、沿道への大型店舗の立地など、土地利用も進み、地域経済の活性化にも繋がるものと考えます。京奈和自動車道の一般部の県道天理王寺線から北側の大和川を渡る未整備区間の今後の見通しを伺いたい。</p>	<p>知 事</p> <p>県土マネジメント 部 長</p>

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める理事者
<p>(6番) 松本 宗弘 (自民党絆)</p>	<p>3 三宅町のまちづくりについて</p> <p>三宅町とのまちづくりに関する包括協定締結時に示されたまちづくりの将来ビジョンの実現に向け、県と町が一緒になってまちづくりを進めていくことで、近鉄石見駅周辺が活性化され、当該地域の発展につながることを大いに期待している。三宅町とのまちづくりに関する包括協定に基づき、近鉄石見駅周辺地区のまちづくりを、今後どのように進めるのか。</p> <p>4 唐古・鍵遺跡の整備について</p> <p>唐古・鍵遺跡は、平成21年度から29年度までの9カ年計画で、田原本町が整備を進めており、この事業は、磯城郡にとって、観光の拠点となる重要な事業であると考えている。唐古・鍵遺跡の整備に対し、県としてどのような支援を行ってきたのか。また、引き続きどのような支援を行っていくのか。</p>	<p>まちづくり 推進局長</p> <p>教 育 長</p>